

日頃より岩手県南技術研究センターの運営にご支援ご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年度は、センターの重点3事業「研究開発事業」「ものづくり人材育成事業」「地域連携事業」のうち「研究開発事業」について更に強化・広く展開することに努め、より多くの地域の企業様にセンターをご利用頂けるように、環境を整えて参ります。役職員一丸となり、一步ずつ邁進してまいりますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。

- | | | | |
|---------------------------|--------|----------------|-------------------|
| ◇執行理事所長 | 佐藤 昭規 | ◇研究開発部長 [併任] | 福村 卓也
(一関高専教授) |
| ◇事務局長兼総務部長
[一関市参事(派遣)] | 小野寺 順子 | ◇研究開発部技師 | 志田 亜裕実 |
| ◇総務部副部長 | 及川 奈智子 | ◇研究開発部支援技師 | 佐藤 清美 |
| ◇総務部主任 | 菅原 美恵子 | | |
| ◇地域連携推進部長
兼研究開発部主席技師 | 手島 暢彦 | | |
| ◇地域連携推進部主事 | 今井 一月 | | |
| 【県南技研併任事務局】一関市商工労働部工業振興課 | | | |
| ◇課長補佐 | 佐藤 孝之 | ◇主査 | 松岡 敏徳 |
| ◇工業振興係長 | 千葉 功一 | ◇主任主事 | 大和田 俊介 |
| | | ◇主任主事 | 金 今 政幸 |

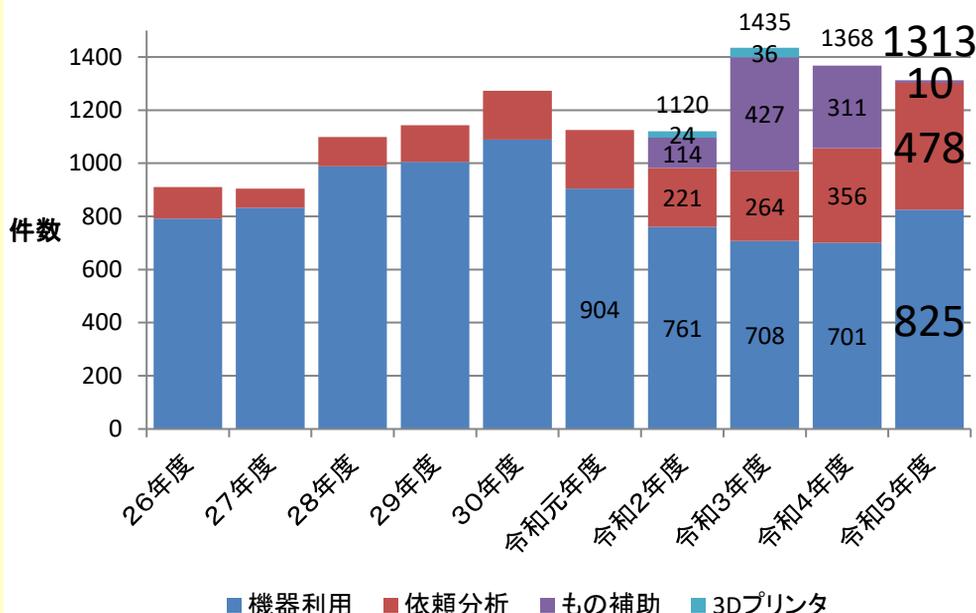
Topics

令和5年度 県南技研試験分析機器等利用実績について

令和5年度の試験分析機器等利用実績は合計1,313件でした。

令和5年度は機器のFT-IRをJKA、一関市の補助事業により更新致しました。引き続き、皆様のご利用をお待ちしております。

また、ホームページで紹介しております人材育成講座でも、機器測定方法の習得を学ぶことが出来ますので、お役立てください。



毎月第3水曜日は・・・

イブニングの日

皆様お誘い合わせのうえ、

ご参加頂けますようお願いいたします。

『第247回産学官イブニング研究交流会』へのご案内

◆日時：5月15日(水) 18時00分～

会場：ホテル松の薫一関

講演：一関市に新たに立地された企業様

詳細はホームページ等でお知らせいたします。



令和5年度公益財団法人岩手県南技術研究センター賛助会員様（89社1個人）

1 株式会社 アイシーエス一関事業所	24 株式会社 オヤマ	47 株式会社 総合土木コンサルタンツ	70 株式会社 日ビス岩手
2 アズマプレコート株式会社	25 上山製紙株式会社	48 株式会社 大昌電子 岩手工場	71 日本端子株式会社 花東工場
3 株式会社 アロン社	26 川崎コンクリート工業株式会社	49 株式会社 千葉建設	72 有限会社パイオケム 陸前高田工場
4 一関ガス株式会社	27 川崎印刷株式会社	50 株式会社ツガワMS 開発事業部花巻工場	73 株式会社 平野組
5 一関商工会議所	28 株式会社 環境保全サービス	51 筑波ダイカスト工業株式会社 宮城工場	74 株式会社 フェニックスエンジニアリング
6 一関信用金庫	29 北日本銀行一関支店	52 株式会社 テクノアート	75 株式会社 富士通ゼネラルエレクトロニクス
7 一関製箔株式会社	30 株式会社 倉元製作所	53 株式会社 デジアイズ	76 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社
8 一関ヒロセ電機株式会社	31 クレアナイト株式会社一関事業所	54 株式会社 東栄科学産業	77 プランゼージャパン株式会社
9 株式会社 一関プリント社	32 ケミコン東日本株式会社 岩手工場	55 東栄電化工業株式会社	78 ホクト株式会社
10 株式会社 一関LIXIL製作所	33 小岩金網株式会社	56 株式会社 東環サービス	79 株式会社 北光
11 伊藤ハム米久ブランド株式会社 東北工場	34 株式会社 佐々木組	57 株式会社 東邦テクノス	80 株式会社マナ-コアテクノ くりこま高原藤沢事業所
12 岩手銀行一関支店	35 株式会社 佐々木エンジニアリング	58 株式会社 東北ウエノ	81 株式会社丸越
13 株式会社 岩手東京ワイヤー製作所	36 株式会社 佐原	59 東北銀行一関支店	82 株式会社ミスサワセミコンダクタ
14 株式会社岩手日日新聞社	37 三光化成株式会社	60 株式会社 東北サイエンス	83 株式会社 村上商会 一関工場
15 いわて平泉農業協同組合	38 株式会社ジェ・スク	61 株式会社 東北鉄興社	84 株式会社 明輝 一関工場
16 インテグラン株式会社	39 ジオマテック株式会社金成工場	62 東里工業株式会社	85 Meiji Seikaファルマ 株式会社 製剤技術センター
17 株式会社ウェーブロック・アドバンスト・テクノロジー	40 株式会社 シグマ製作所花泉工場	63 トーバン印刷株式会社	86 メタロジェニクス株式会社
18 LUBE三菱セメント株式会社 岩手工場	41 新生ビル管理株式会社	64 株式会社 遠山工業	87 株式会社ヤマカワ
19 株式会社エイワ	42 株式会社鈴清食品	65 徳用精密株式会社	88 ユニカ株式会社 岩手工場
20 エコ.エイドジャパン株式会社	43 株式会社 精茶百年本舗	66 トラストックアース株式会社	89 両磐インダストリアルプラザ
21 SWS東日本株式会社	44 セルスベクト株式会社	67 株式会社長島製作所	90 個人会員
22 株式会社 大武・ルート工業	45 千住電子工業株式会社 岩手工場	68 新潟大学 人文学部 人文社会科学系	
23 大林製菓株式会社	46 株式会社 千厩マランツ	69 株式会社 西浦精機岩手工場	

Topics

創立30周年記念式典について 開催日：令和6年7月17日（水）

センターは創立30周年を迎えます。一関市、平泉町及び地域企業等のご支援・ご協力により平成7年に開設し、以来地域産業の技術開発等を支援し、地域産業の技術力の向上を図り、もって産業の発展と活力ある地域社会の創出に資することを目的に、重点3事業「研究開発事業」「ものづくり人材育成事業」「地域連携事業」を展開して参りました。

ご支援・ご協力を頂いてきた地域企業、関係機関および関係者各位を集い、感謝の意を込めて、創立30周年式典を開催します。詳細は後程ご案内いたします。

Topics

化学（ケミストリー）の視点 ★連載版No.10

※今回の担当は、当センター所長の佐藤（腐食防食専門士（公社）腐食防食学会認定）です。

鉄は錆びる、錆らせない

県南技研だより、225号と227号の「化学（ケミストリー）の視点」の続きです。

写真1は鉄とステンレス鋼の異種金属接触腐食の例です。我が家の道路ミラーの固定部ですが、プレートのステンレス鋼に対して、鉄製ボルトが優先的に腐食しています。ステンレス鋼下側の茶色部は鉄側からのもらい錆です。ステンレスの流し台に濡れたままの鉄製器具を置いておくとこのような現象が起りますね。ちなみに、縦のポールは鋼管に薄いステンレス鋼を巻いて溶接したクラッド管です。

一方、写真2は一関大橋の街路灯のポールの固定部です。ポール表面は熔融亜鉛メッキが施され、亜鉛の犠牲陽極作用で防食されています。ベースプレート固定ボルトは塩化ビニール樹脂のキャップで防雨対策が施されていました。長期使用を想定した防食対応ですね。散歩の途中で見かけました。



写真1 ボルトの腐食



写真2 街路灯ポール固定部